

Zendesk 向け Cisco Webex Contact Center の エージェント アクティビティ

• Zendesk 向け Cisco Webex Contact Center でインバウンド コールを受信する (1ページ)

• Zendesk 向け Cisco Webex Contact Center でアウトバウンド コールを発信する (2ページ)

Zendesk 向け Cisco Webex Contact Center でインバウンド コールを受信する

Cisco Webex Contact Center にアクセスしてコールを受信するには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ1 ツールバーから、[Cisco Webex Contact Center] アイコンをクリックします。
- **ステップ2** クライアント画面で、ログイン情報を使用してサインインします。
- ステップ3 インバウンドコールが割り当てられると、クライアントのエージェントの状態が[呼び出し中 (Ringing)]に変わります。アプリケーションは、着信ANIまたは電話番号に基づいてユーザ レコードを検索し、検索結果に応じて次の処理を実行します。
 - ・ユーザレコードが一致し、オープンチケットが使用可能な場合、自動的に顧客情報が入力され、チケットがオープンされます。
 - ユーザレコードが一致し、オープンチケットが多数ある場合は、すべてのオープンチケットがリストされます。リストからチケットを選択できます。
 - ユーザレコードが一致し、オープンチケットがない場合は、情報を追加するために新しいチケットをオープンします。
 - ・ユーザレコードが一致せず、オープンチケットがない場合、ユーザを作成し、情報を追加するためのチケットをオープンします。

- ステップ4 コールが切断されたら、ドロップダウンリストから[ラップアップ理由(Wrap-Up reason)]を 選択します。
 - (注) コールの終了時にクライアントの後処理コードを入力すると、コールの詳細がその顧客のチケットレコードに記録されます。
- ステップ5 コール情報ログを表示するには、インシデントリストの任意のエントリをクリックします。次の詳細が表示されます。

プロパティ	説明
Activity Date / Time	コールを開始した日時を表示します。
Call Sessionid	コールがシステムに存在していた合計時間を表示します。
ANI / Phone	発信者の電話番号を表示します。
Direction	コールが開始された方法に応じて、インバウンドまたはアウトバウンドの いずれかが表示されます。
Queue Name	キュー名を表示します。
Wrapup Code	コールの終了時にエージェントが入力した後処理コードを表示します。

表1:コールアクティビティプロパティ

Zendesk 向け Cisco Webex Contact Center でアウトバウン ドコールを発信する

アウトバウンドコールを次の手順で発信します。

手順

- ステップ1 ツールバーから、[Cisco Webex Contact Center] アイコンをクリックします。
- ステップ2 [Cisco Webex Contact Center] 画面で、ログイン情報を使用してサインインします。
- ステップ3 [ホーム]に移動し、顧客レコードを選択します。
- ステップ4 チケットのリストから、開くチケットをクリックします。
- ステップ5 右側のペインで、[コール (Call)]ボタンをクリックします。
 - システムは、チケットに関連付けられている番号をダイヤルします。

- コールに応答すると、エージェントの状態がクライアントで[アウトダイヤル予約済み (Outdial Reserved)]に変わり、コールしている顧客の最新のチケットが[Zendesk]ウィ ンドウの中央のパネルに表示されます。
- ・ブラウザウィンドウの複数のタブで Zendesk を実行している場合、Zendesk 向け Cisco Webex Contact Center クライアントは1つのタブでのみアクティブになりま す。
 - いつでも[シスコ]アイコンをクリックしてクライアントを最小化し、Zendesk での作業を続行できます。
- ステップ6 コールが切断されると、会話がそれぞれのチケットにログ入力されます。